



一般社団法人

日本中華總商會



CHINESE CHAMBER  
OF COMMERCE  
IN JAPAN

## 会长致辞



中日两国邦交正常化特别是中国改革开放以后，一批又一批的青年负笈东瀛，来到日本留学、工作、追梦。随着中日经济关系的深度交织和中国经济的高速发展，被喻为新华侨的他们当中很多人抓住机遇成功创业，在日本社会中生根发芽，逐步成为中日两国经济交流中的生力军。

商务的发展必然催生出搭建交流网络的需求。在老华侨企业和中资企业的积极参与下，1999年9月9日以新华侨华人经营的企业为主体的日本中华总商会应运而生。转眼间，已经过去了20个春秋。

回顾过去的历程，日本中华总商会的发展，始终离不开三个关键词：即“商”、“中华”、“日本”。

首先，既然是商会，自然要“以商为轴”，在商言商，以为众多华商服务为使命，以构建会员交流平台为己任。

其次，总商会必须依托“中华”优势和资源，倡导与祖（籍）国多互动，促进中日两国在经贸等领域的深度合作，同时不断增进与全球华侨华人团体和企业的沟通，以帮助会员构建更广泛的商业网络。

其三，总商会肇建伊始便倡导在日华侨华人要摒弃“客居意识”，与日本各界人士广泛深入地交流，努力融入当地主流社会；要遵守日本的法律法规以及道德规范，不断提升企业的治理水平。

过去的20年，正是总商会全体会员对这三个关键词深理解解和不断实践的20年。截至4月，总商会已有320余家会员，基本涵盖了具有代表性的在日华侨华人经营企业；近20家由中国各地方省市在日商界人士组成的各地商会作为团体会员的加盟，使总商会的开放性和代表性得到进一步的体现；约70家日本企业作为赞助会员的加入，对总商会促进中日经济交流、融入日本主流社会起到了重要作用；以关西中华总商会和新潟中华总商会为代表的直属分会的活动也日趋活跃。

在各方面的热情支持和帮助下，总商会的社会作用日趋明显，社团功能不断完善，社会地位已得到海内外各界的广泛认同，可以说日本中华总商会已成为最具代表性和权威性的在日华侨华人经济团体。

今年9月总商会将迎来成立20周年这一继往开来的重要节点。古人云：二十不悔。总商会20年的经历证明我们没有悔于时代，没有悔于大好年华。放眼未来、在国际环境多变的时代，我们要始终坚持为在日华商服务，以构建会员交流平台为己任这一基本出发点，不偏离“商·中华·日本”的基本定位，更加广泛地团结在日华商，发挥自身优势，努力为中日经贸关系的深化和华商事业的发展作出新的贡献。

2019年初夏

## 会長挨拶

日中国交正常化以降、特に中国の改革開放後に、大勢の若者が海を越え、中国から日本にやってきて、勉強や仕事に夢を求めて奮闘していました。

この若者たちの中から、日本の社会に根を下ろし、機会を掴んで創業し、脈脈を広げ、日中両国の経済交流に無視できない存在となった新華僑と云われる人たちが数多く現れました。

これら新華僑が経営する企業が中心となり、1999年9月9日、老華僑の有志や中国企業の在日法人などの積極的参画を得て創立した団体が、わが日本中華總商会であります。

日本中華總商会の名称には、三つの意味が込められています。「日本」と「中華」を「商（ビジネス）」で総べるという意味と強い想いです。

すなわち、總商会の基軸は「ビジネス」にあります。会員の企業基盤を強くするための会員交流のプラットフォームとしての役割。そして、「中華」という資源を積極的に生かすこと。個々の企業だけではできない日中交流や、世界の華僑華人団体・企業とのネットワークを積極的に活用することです。そして、何より重要なことは、華商は客分的な存在ではなく、日本社会に根ざさなければならないと、總商会が創設当初から提唱し、会員企業に日本の法令やモラルを遵守し、社会の主人公として企業経営に励むようと呼びかけ、總商会も率先してそれを実践しています。

總商会は、今年4月に会員が320社を超え、在日華僑華人が経営する代表的な企業をほぼカバーしています。また、中国の各地域出身の在日経営者が組織する地域団体の加盟会員も約20団体になり、總商会の代表性をより高めています。さらに、関西中華總商会や新潟中華總商会に代表される直属分会の活動も益々盛んになってきました。

加えて、有力な日本企業約70社も賛助会員として参加され、總商会の活動を継続的、積極的に支援しております。

このように、各方面からの強い支持・支援を得て、日本中華總商会の役割は日々顕著になり、団体としての機能も向上し、社会的地位も広く内外各界から注目されるようになりました。

日本中華總商会は、この9月に創立20周年を迎え、在日華僑華人の代表的な経済団体として重要な節目を迎えます。

古人いわく：二十不悔。三十而立。

この20年の足跡を顧みれば、我が時代に悔いなしと言えましょう。これからの厳しい国際環境の中で、我々は華商へのサービス提供を堅持し、会員交流のプラットフォーム構築の使命を銘記し、「日本」「中華」「商」を総べるという理念のもとに団結し、自らの強みを発揮し、日中経済交流と華商事業の発展に更なる貢献をして、三十而立一確固たる基盤の確立を目指して精進して参ります。引き続きのご指導・ご支援を心よりお願い申し上げます。

2019年初夏

# 理事会成员介绍 / 理事会メンバーの紹介

## ★ EPS 控股株式会社董事长兼 CEO 严浩

1991年在东京大学研究生院攻读医学统计博士时创立EPS,于2001年东证创业板、2006年东证主板上市。2017年11月被日本著名经济杂志『财界』授予“经营者奖”。日本中华总商会代表理事、会长。

## ★ EPS ホールディングス株式会社代表取締役会長兼 CEO 嚴浩

1991年東京大学大学院在学中に創立したEPSを、2001年にジャスダック、2006年に東証一部に上場させた。2017年11月に著名な経済誌『財界』から“経営者賞”が贈られた。日本中華總商會代表理事、會長。

## ★ 株式会社 JCD 代表董事总经理 徐志敏

1993年7月创立株式会社JCD,25年来一直致力于日本、中国及亚洲企业的战略合作。2014年成功促成泰国正大集团与伊藤忠商事战略资本及业务合作。日本中华总商会理事、常务副会长。

## ★ 株式会社 JCD 代表取締役社長 徐志敏

1993年7月に株式会社JCDを設立、以来25年に渡り日本と中国、アジア企業間の戦略提携に尽力している。2014年にはタイの華僑系財閥CPグループと伊藤忠商事との戦略的資本・業務提携を成功させた。日本中華總商會理事、常務副會長。

## ★ 株式会社大手代表董事 潘若卫

1998年创办软件开发公司大手。新世纪后在青岛倾力打造中日产业园,最近又涉足健康产业。日本中华总商会理事、常务副会长。

## ★ 株式会社ビッグハンズ代表取締役 潘若衛

1998年にソフトウェア開発のビッグハンズを創設、2006年頃青島で工業園区の立上げに奔走。最近ヘルスクエア産業にも事業を拡げている。日本中華總商會理事、常務副會長。

## ★ 株式会社认证技术支援中心代表董事总经理 张于蓝

1995年创立认证技术支援中心。2009年开始涉足日本的电波法和通信事业法的认证业务。凭着对技术的热情和自信,一步步扩大业务。日本中华总商会理事、常务副会长。

## ★ 株式会社認証技術支援センター代表取締役社長 張宇藍

1995年に認証技術支援センターを設立。2009年から日本の電波法と通信事業法の認証業務に参入。常に技術を磨き時代の最先端を走っている。日本中華總商會理事、常務副會長。

## ★ 东林国际通商株式会社代表董事总经理 庄旭

1990年加入东林国际通商株式会社,1994年就任总经理。通过贸易及人才交流等事业与中国尤其是故里吉林建立起强劲的纽带关系。日本中华总商会理事、副会长。

## ★ 東林国際通商株式会社代表取締役社長 庄旭

1990年東林国際通商株式会社に入社、1994年同社社長に就任。貿易、人材交流などの事業を通じて中国殊に故郷の吉林省と強い絆を築いている。日本中華總商會理事、副會長。

## ★ 大宇宙株式会社董事长兼 CEO 船津康次

1998年加盟大宇宙(Transcosmos)。2013年7月大宇宙成为本会的赞助会员后,为会与日本经济界的沟通、融入日本社会作出杰出贡献。日本中华总商会理事、副会长。

## ★ トランスコスモス株式会社代表取締役会長兼 CEO 船津康次

1998年にトランスコスモス入社。2013年7月から当会の賛助会員になり、当会の日本経済界とのつなぎ、日本社会への融合に多大な貢献をしている。日本中華總商會理事、副會長。

## ★ 株式会社大洋系统技术董事长兼总经理 萧敬如

作为华侨第三代,继承并发展了父亲创业的IT公司。1987年在北京设立外资独资第1号的系统开发公司,之后涉足包括看护业务在内的各种事业。2009年就任董事长。日本中华总商会理事、理事长。

## ★ 株式会社大洋システムテクノロジー代表取締役会長兼社長 蕭敬如

華僑三世として父が創業したIT企業を継承し発展させて来た。1987年に他社と提携して北京に外資独資第1号のシステム開発会社を設立、介護事業など数々のビジネスも展開。2009年会長に就任。日本中華總商會理事、理事長。

## ★ 柏物产株式会社代表董事 陈熹

1992年即成立公司着手中国农产品的进口及销售。业成后不忘回馈社会,多行善举。同时还倾力于促进日本对黄檗文化(日本佛教临济宗、黄檗宗之起源)的理解。2017年被天皇授予绶章褒章。日本中华总商会理事、常务副会长。

## ★ 柏物産株式会社代表取締役 陳熹

1992年に会社を設立して、中国からの農産物の輸入販売を手掛ける。社会還元には数々の善行を積み重ね、また日本での黄檗文化(日本仏教臨濟宗、黄檗宗の源)の理解促進にも尽力している。日本中華總商會理事、常務副會長。

## ★ 株式会社 InfoDeliver 董事长兼总经理 尚捷

1999年创立InfoDeliver,从事中日间软件开发外包业务,后又着手BPO。近年热心于中日间产业供应链的创新。日本中华总商会理事、常务副会长。

## ★ 株式会社 InfoDeliver 代表取締役会長兼社長 尚捷

1999年に会社を設立、日中を跨るソフトウェア開発、BPOなどに奔走。最近サプライチェーンにおけるイノベーションに情熱を燃やしている。日本中華總商會理事、常務副會長。

## ★ K&Q 株式会社代表董事总经理 颜安

从总政歌舞团舞者华丽转身进入日本商界,2008年与同伴一同创立K&Q株式会社,投身中日文化艺术交流事业,成功策划举办多项大型演出。日本中华总商会理事、最高顾问。

## ★ K&Q 株式会社代表取締役社長 顏安

中国、そして日本で長い芸術活動の経験を活かし、2008年に公演制作会社であるK&Q株式会社を立上げ、数々の公演を企画実施してきた。日本中華總商會理事、最高顧問。

## ★ 株式会社兴和国际代表董事总经理 林立

2001年4月创立兴和国际,并在温州成立生产公司,完成从接单、生产、出口/进口、销售的产业链,作为温州商人,开始追求自己的鞋包梦。日本中华总商会理事、副会长。

## ★ 株式会社興和インターナショナル代表取締役社長 林立

2001年4月に興和インターナショナルを設立して、温州にある工場を含めてサプライチェーンを完成し、温州商人としての夢を追い求めてきた。日本中華總商會理事、副會長。

## ★ 福庚综合外国法事务律师事务所所长 仇福庚

拥有中国律师资质,并于1997年获得日本外国法事务律师资格,1998年在东京设立外国法事务律师事务所,作为双律师活跃于中日司法界。日本中华总商会监事。

## ★ 福庚綜合外國法事務弁護士事務所 所長 仇福庚

中国弁護士資格を擁しながら、1997年に外国法事務弁護士の資格をも取得し、1998年東京に外国法事務弁護士事務所を設立、日中に跨り弁護士として活躍中。日本中華總商會監事。

## 组织架构

日本中华总商会在会员大会（总会）下设有理事会、执行理事会，全面负责会的运营与管理。执行理事会下设有四个专门委员会，负责各种事业活动的规划和实施。除了位于东京的本部外，在关西和新潟设有地方分会。事務局作为常设机构不仅负责会运营等日常工作，还担负着对外联络的窗口功能。

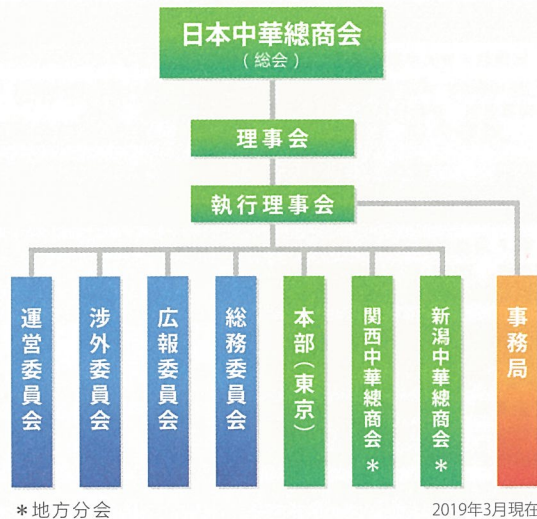
**运营委员会：**负责本会面向会员持续地开展交流和提供服务所需要的机制建设和相关活动的策划与实施。

**涉外委员会：**负责本会与中国、海外华侨以及日本经济界开展交流所需要的机制建设和相关活动的策划与实施。

尤其是本会作为在日华商团体的代表加盟世界华商大会顾问委员会，维系与各国中华总商会等华侨团体的关系也是涉外委员会的重要功能之一。

**广报委员会：**负责本会对外宣传所需要的机制建设和相关活动的策划与实施。利用宣传册、网站、会刊等手段为外界更好地理解总商会服务，也为募集新会员提供信息。

**总务委员会：**负责本会财务会计总务等日常运营管理所需要的机制建设和具体实施。



\* 地方分会

2019年3月現在

## 組織構成

日本中華總商會は會員總會の下に理事会、執行理事会を設置し、会の運営管理を行っています。その下に四つの専門委員会を設けて、各種事業活動における方針策定と実施指導をしています。東京にある本部の外に、関西および新潟に地方分会を設置しています。また、常設機関としての事務局が会の日常運営を行い、対外連絡などの窓口機能も担っています。

**運営委員会：**本会会員向けの交流事業やサービス提供などが継続的に行えるよう、その体制作りおよび関連活動の企画と実施などの役割を担っています。

**渉外委員会：**本会の中国や海外華僑および日本経済界などとの交流事業が継続的に行えるよう、その体制作りおよび関連活動の企画と実施などの役割を担っています。特に、本会が在日華僑華人経済団体の代表として世界華商大会顧問委員会に加盟しており、各国中華總商會などの華僑団体との交流窓口を維持することも渉外委員会の重要な役割となっています。

**広報委員会：**本会の対外アピールの役割を担い、パンフレット、ホームページ、機関誌などのPRツールを駆使して日本中華總商會をよりよく理解して頂き、また会員拡大の一助になるよう、その体制作りおよび関連活動の企画と実施などの役割を担っています。

**総務委員会：**本会の財務会計総務など日常運営管理が円滑に行えるよう、その体制作りと実施指導などの役割を担っています。

## 主要团体会员

日本浙江總商會



日本福建經濟文化促進會



日本吉林總商會



日本黑龍江總商會



日本河南總商會



日本川渝總商會



日本深圳經貿文化促進會



吉林大学日本商工連合會



吉林大学日本商工連合會

北京聯誼會



## 会员种类

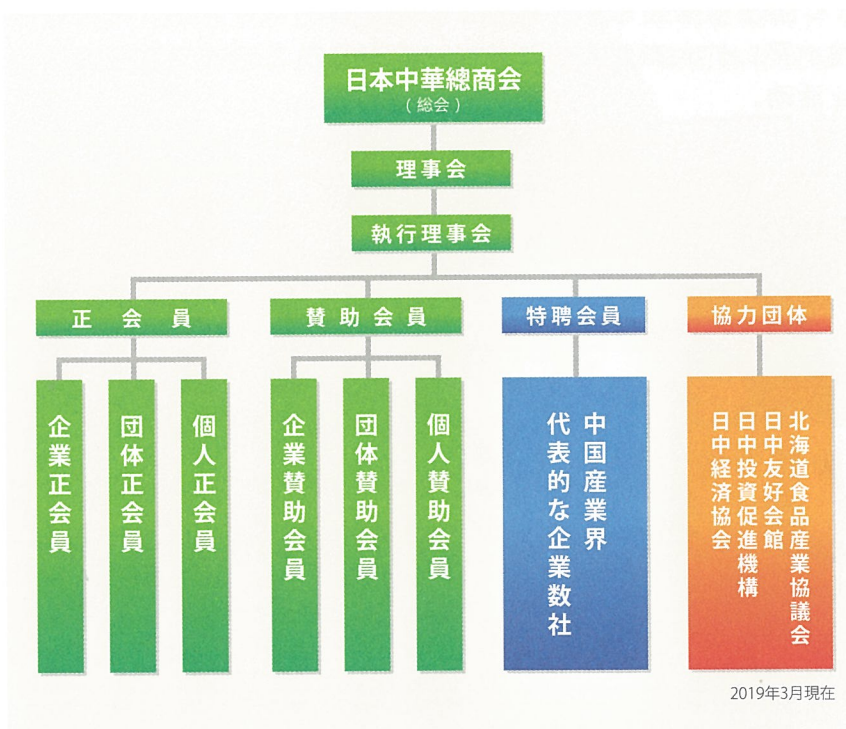
随着 2012 年社团法人化后总商会的集团化发展和各方面代表性的提升，总商会会员种类也日趋多样化。现在的会员可分为以下四大种类。

**正会员**：包括在日华侨华人经营的日本企业法人的企业正会员、各地商会等华侨华人经济团体的团体正会员、和从事经济活动或拥有特殊技能的在日华侨华人个人的个人正会员。

**赞助会员**：包括以赞助形式加入本会的日本企业的企业赞助会员、日本经济团体等的团体赞助会员和以个人身份赞助本会的个人赞助会员。

**特聘会员**：赞同本会宗旨、在中国产业界具有代表性的企业。

**合作团体**：与本会相互支援的日本经济团体。



2019年3月現在

## 會員種類

社团法人化後の集团化の進みに従い、日本中華總商會の會員種類も多様になり、以下の四種類に分けられます。

**正會員**：在日華僑華人經營している企業法人である企業正會員、各地商會をはじめとする在日華僑華人經濟団体の団体正會員および個人にて經濟活動に従事しているまたは特殊機能を有する個人正會員が含まれます。

**贊助會員**：贊助の形で加入している日本企業の企業贊助會員、加盟団体の団体贊助會員および個人贊助會員が含まれます。

**特聘會員**：主に中国の産業界を代表する企業によって構成されます。

**協力団体**：同様な目的を持ち相互協力を行う日本の經濟関連団体によって構成されます。

## 主要な団体会員

日本天津總商會



日本徽商協會



日本北京總商會



日本江西總商會



日本江蘇總商會



日本寧波商會



上海聯誼會



# 主要事业活动

## 1. 会员服务事业 / 会員サービス事業

会员服务是总商会最基本和最重要的事业活动。其目的在于帮助会员企业提高经营管理和企业治理水平，扩大商业人脉和商机，促进会员之间的交流与合作。总商会正倾力开展以下为会员服务的事业活动。

会員サービスは總商会の最も基本的で最も重要な事業活動です。その目的は会員企業の経営管理とコンプライアンス水準の向上、ビジネスネットワークとビジネスチャンスの拡大、会員間の交流と協役に役立つことにあります。總商会は下記会員サービス事業活動を鋭意推進しています。

- ◎ 例会（会员交流会）  
例会（会員交流会）
- ◎ 研讨会・产业视察  
活動セミナー・産業視察研修
- ◎ 通过电邮杂志、会员名册提供信息  
メールマガジン、会員名簿などの情報提供
- ◎ 赏月会、联合忘年会等联谊活动  
賞月会、合同忘年会などの懇親活動



## 3. 广报宣传活动 / 広報宣伝活動

通过广报宣传活动、定期的大型活动及品牌化的努力，促进在日华商和日本社会对总商会的理解，同时也为扩大会员服务。

広報宣伝活動や、大型イベントの持続化とブランド化の努力を通じて、在日華商および日本社会の總商会への理解を深め、定着させると同時に、会員拡大にも寄与します。

- ◎ 通过会刊、网站发布信息  
機関誌、ホームページによる情報発信
- ◎ 主办、协办和支援与经济相关的活动  
経済関連行事（華商経済フォーラムなど）の主催、共催、支援活動
- ◎ 支援在日华侨华人创业活动  
在日華僑華人による創業への支援



## 2. 对外交流事业 / 对外交流事業

对外交流是总商会的基本功能之一，也是为会员扩大人脉网络寻求商机所必须。总商会的对外交流主要面向三个方面：(1) 中国各级政府、相关团体和企业；(2) 世界各国和地区的华商团体和企业；(3) 日本经济团体和企业。

对外交流は總商會の基本機能の一つであり、会員のビジネスネットワークやビジネスチャンスの拡大に必要不可欠なものです。總商會の對外交流は三つの方面に分けられます：(1) 中國政府、関連団体と企業；(2) 海外華僑団体と企業；(3) 日本經濟団体と企業。

### 1. 与中国的交流事业 / 中国との交流事業

- ◎ 组织中国考察团与各地政府、团体和企业交流  
中国視察ミッションを組織し、中國政府、関連団体と企業との交流を行う
- ◎ 与中国各地的访日团交流，支援举办投资说明会等各项在日活动  
中国各地からの訪日団との交流、投資説明会等在日活動のサポート

### 2. 与世界各国和地区华商团体的交流事业 / 海外華僑団体との交流事業

- ◎ 组团参加世界华商大会  
世界華商大會への代表団派遣
- ◎ 与香港、泰国、新加坡等地的中华中商会的相互交流活动  
香港、タイ、シンガポールをはじめとする海外各地の中華總商會との相互交流活動

### 3. 与日本经济界的交流事业 / 日本經濟界との交流事業

- ◎ 迎春会（年拜会）      ◎ 华商经济论坛  
迎春会（新春賀詞交換会）      華商經濟フォーラム
- ◎ 与商工会议所、经团连、经济同友会等日本经济团体的交流活动  
商工會議所、経団連、經濟同友會など日本經濟団体との交流活動



## 4. 公益活动・社会贡献 / 公益活動・社会貢獻

总商会积极组织 and 参与各种社会公益活动，尤其在发生重大灾难时，总是率先募捐，伸出援助之手。總商會が公益活動を積極的に組織または参加し、特に重大な災難に際しては支援のための募金やボランティア活動を行い、これらを通じて、社会貢献を行っています。

- ◎ 组织为东日本大地震等受灾地区的募捐和志愿活动  
東日本大震災など被災地への支援募金およびボランティア活動
- ◎ 组织为四川大地震等受灾地区的募捐活动  
四川大地震など中国への災害支援募金活動
- ◎ 通过慈善活动向中国贫困地区捐赠医药书籍等  
チャリティ活動による中国貧困地域への医薬品書籍等の寄贈活動
- ◎ 支援如中国节等的中日友好活动  
チャイナフェスティバルなど日中友好行事への支援活動



# 承前启后、继往开来

## 歴任会長



第一任  
吕行雄(已故)  
(1999.9-2001.12)



第二任  
严浩  
(2001.12-2003.3)



第三任  
颜安  
(2003.4-2006.2)



第四任  
黄耀庭  
(2006.3-2008.3)



第五任  
李坚  
(2008.4-2009.3)



第六任  
严浩  
(2009.4-至今)

## 沿革



1999.9 日本中华总商会成立  
日本中華總商會設立



2010.5 举办总商会成立10周年纪念招待会  
宣布“继往开来”方针，着手组织改革  
總商會設立10周年記念レセプションを開催。  
「繼往開來」の方針を宣言、組織改革に着手

1999

2007

20



2012.4 一般社団法人化  
一般社団法人に移行



2007.9 于神户·大阪成功举办第九届世界华商大会。海内外3,600多名来宾参会  
第九回世界華商大会を神戸・大阪で成功裏に開催。国内外から3,600名が参加







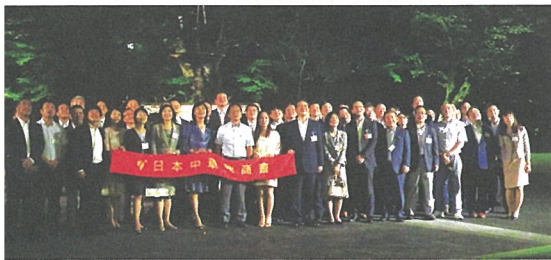
2014.7 于东京主办第三届世界华商大会顾问委员会  
第三回世界華商大会顧問委員會議を日本に誘致



2019.3 会员大会通过增补理事会、执行理事会，  
修改章程、明确会员种类，  
设置四个委员会等议案  
會員總會にて理事会、執行理事会の増員、  
定款改訂、會員類別の明確化、  
四つの委員會の設置などの議案を承認



2014.7 主办第一届华商经济论坛  
第一回華商經濟フォーラムを開催



2016.9 开始举办赏月会、慈善活动  
賞月会を開催、チャリティー事業がスタート



2019.1 总部移至惠比寿新办公楼  
本部を恵比寿新事務所に移転



2013.6 关西中华总商会成立  
関西中華總商會設立



2016.9 新潟中华总商会成立  
新潟中華總商會設立



2012.12 北京联谊会成立  
北京聯誼會設立



2014.6 上海联谊会成立  
上海聯誼會設立



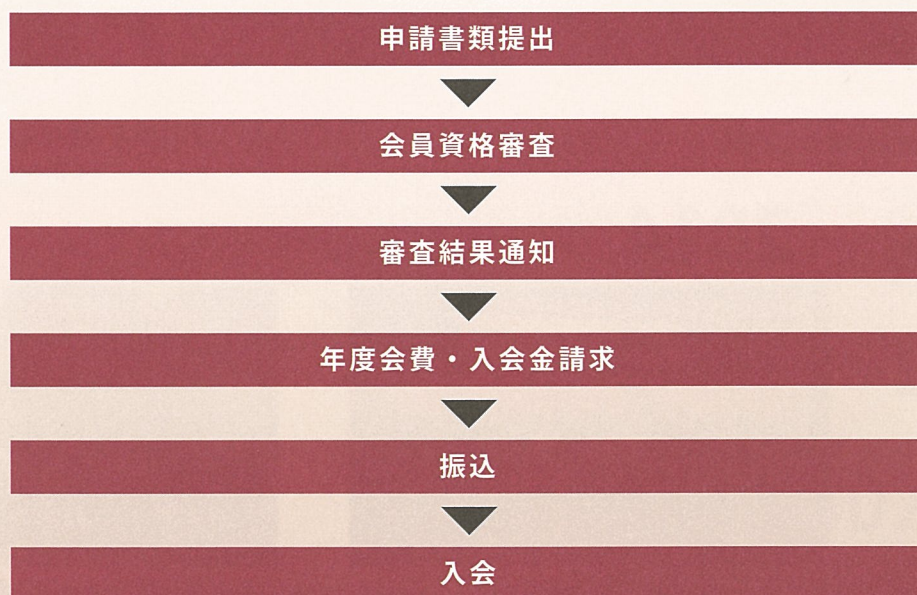
## 入会手続き案内

### ◆入会必要書類一覧

- ①入会申請書 ..... 1部（本会指定用紙）
- ②現在事項全部証明書 ..... 1部（地方法務局発行、3か月以内のもの）
- ③会社案内パンフレット ..... 1部
- ④代表者履歴書 ..... 1部（書式自由、写真付き）

※個人正会員、個人賛助会員の場合、入会申請書、写真付き履歴書、在職証明書またはそれに準じる証明書類が必要。

### ◆入会申請・審査の流れ



- ①本会の会員2名以上の推薦を得て、上記必要書類を本会事務局宛送付。
- ②本会の理事会による入会審査のあと、結果を申請者に通知する。
- ③入会承諾を得たあと、申請者により入会金と年会費を請求する。
- ④入金確認のあと、入会手続き完了。

# Chinese Chamber of Commerce in Japan

## 在日华侨华人经营企业为主体 在日華僑華人經營企業が主体

广泛团结在日华商，为中日经贸关系的深化和华商事业的发展作贡献  
在日華商を団結し、日中経済貿易の深化と華商事業の発展に貢献します

## 以商为轴，在商言商 ビジネスに基軸を置く

以为华商服务为使命，以构建会员交流平台为己任  
会員へのサービス提供を主旨とし、会員交流のプラットフォームの構築を使命とします

## 发挥中华资源和优势 中華の資源と優位性を發揮する

与祖(籍)国互动，与海外华侨华人联合，推进合作共赢  
中国、海外の華僑華人と連携し、協力を促進します

## 立足日本，融入主流 日本に根差し、社会に融け込む

与日本各界广泛深入交流，遵守法律法规及道德规范，努力提升企业的治理水平  
日本の各界と広く交流し、法令やモラルを遵守して、社会主人公として企業経営に励みます

### 日本中華總商会

事務局

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-15-1

恵比寿パークビル2F

Ebisu Park Building 2F

Ebisu 1-15-1, Shibuya-ku, Tokyo, 150-0013

TEL 03-5422-7926 FAX 03-5422-7925



<JR恵比寿駅東口より 徒歩約3分>

- ①東口改札(3F)を出て正面方向のエスカレーターで2階デッキに降りる。
- ②右手に階段があり、階段を降り50m進み交差点を渡る。
- ③ルノアール喫茶店の左側の道を進む。恵比寿東公園の脇に着く。
- ④右折して2番目のビルに入る。

<東京メトロ日比谷線 恵比寿駅 1番出口より 徒歩約5分>  
1番出口から地上に出た、JR恵比寿駅の改札を右手に1.7



一般社団法人  
日本中華總商會  
Chinese Chamber of Commerce in Japan